

研究タイトル: アメリカ合衆国エスニックマイノリティの女性文学, ブレンディドラーニングの英語授業実践と効果



氏名:	楠元実子 / KUSUMOTO Jitsuko	E-mail:	kusumoto@kumamoto-nct.ac.jp
職名:	教授	学位:	博士(文学)
所属学会・協会:	日本アメリカ文学会, 九州アメリカ文学会, 熊本アメリカ文学研究会, 熊本大学英文学会, 日本英文学会, MELUS		
キーワード:	アメリカ文学, 女性文学, エスニックマイノリティ, 母娘関係, 英語教育, Blended Learning		
技術相談 提供可能技術:	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ 		

研究内容:

アメリカ文学(アメリカ合衆国におけるエスニック女性文学)

アメリカ文学研究においては、アメリカ合衆国のさまざまなエスニックマイノリティの文学について作品の分析を中心に研究を行っているが、母と娘の関係性から見た女性のアイデンティティ観を包括的な研究としてまとめるつもりである。自らのアイデンティティのとらえ方や母娘関係の表象に注目し、世代やエスニシティによるその共通点や相違点を明らかにし、これらの作品分析からアメリカ理解へとつなげる。アフリカ系、メキシコ系、カリブ系作家の作品まではほぼ終わっており、アジア系とネイティブアメリカン作家の作品についての執筆をまとめ、全てを網羅した研究として発表する。

英語教育(アクティブラーニングの1形態であるブレンディドラーニングの英語授業実践と効果)

高専の英語授業において、WBT教材を活用し、教員作成のオンライン小テストや事前学習ビデオなどを活用した個別学習、ペア、グループ学習、SNSでのやりとりや相互評価等を行う協調学習、教師による一斉指導などを組み合わせた「ブレンド型授業」を行っている。現在までメール使用の英語授業、e-Learningを連動させた授業、反転授業、MOOCs使用の授業などの実践と研究発表を行った。学生にWeb上のマテリアルを提供し、PC併用の英語授業を行い、いつでもオンライン学習できるよう環境整備を行ってきた。家庭学習の進捗状況の管理を強め、教員と学生、学生同士が「つながっている感」を味わいながら共同学習ができるよう、教育系SNSも取り入れた。授業内外の学習をつなぐ仕掛けとして教員作成のビデオやオンラインテストを予習段階で行い、授業においてはその復習から入っている。協同学習でつながる方法をさらに充実させ、ブレンド型授業が学生の英語運用能力へ与える効果を検証し、4技能のどの部分の伸長に影響があるか、どの組み合わせや方法が効果的なのかを明らかにする。

提供可能な設備・機器:

名称・型番(メーカー)	